次期農業基本計画の策定の考え方について

〇市の最上位計画である千葉市基本計画との整合を図りつつ、計画期間が始まったばかりの農林業成長アクションプランの考え方を踏襲する。
〇国の食料・農業・農村基本計画等の基本的な計画はもちろん、持続可能な食料システムの構築に向けて策定された「みどりの食料システム戦略」を踏まえた計画とする。
〇2020年農林業センサスにより最新の動向を分析の上、反映させつつ、農政推進協議会や農政審議会等で現場の農業者の意見を踏まえた計画とする。
〇これまでの農業基本計画は１０年間としていたが、近年の農業を取り巻く激しい環境変化に対応するため、計画期間は５年程度とする。

千葉市新基本計画（素案）（抜）（Ｒ５年度～Ｒ１４年度）

基本構想の実現に向け、まちづくりの方向性や今後の施策展開を提示

政策３農林業の持続的な発展を支える

- 施策１農業の成長産業化
- 施策２ 農業の担い手の確保・育成
- 施策３ 農と森林が持つ多面的機能の保全と活用

千葉市農林業成長アクションプラン（Ｒ３年度・Ｒ４年度）

本市農林業が有する課題を踏まえつつ、成長産業としてさらに発展するための新たな計画

戦略１ 農業の成長産業化

戦略２ 個別農家の持続性確保と経営力強化

戦略３ 農業・農村と森林の持つ多面的機能の活用による魅力と交流の創出

農業基本計画は、千葉市新基本計画の下位の計画として、整合を図る

２０２０年農林業センサス

結果を分析し、反映させる

農政推進協議会
農政審議会

意見聴取

千葉市農林業成長アクションプランを踏襲

「生産力の向上と持続性の両立」というこれまでの千葉市の農業基本計画にはなかった考え方を新たに採用

みどりの食料システム戦略（令和３年５月 農林水産省策定）

食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現させるため、中長期的な観点から戦略的に取り組む政策方針

・カーボンニュートラル ・化学農薬や化学肥料の使用量低減
・有機農業の拡大 ・食品製造業の労働生産性の向上 ・・・

次期農業基本計画の策定へ